

一関工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	美術
科目基礎情報					
科目番号	0054	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	実技	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般科目	対象学年	2		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	高校生美術1、WATCH (貸出)				
担当教員	金 春花				
到達目標					
創造的な作品制作を通して豊かな感性を育て、創造する喜びを味わうとともに、ものづくりのための忍耐を養う。また、自己の意図、心情を表現するため、表現方法の基礎能力を養う。鑑賞を通し作品の良さ、美しさを感じ、それぞれの個性を発見する。 【教育目標】B					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1					
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	創造的な作品制作を通して豊かな感性を育て、創造する喜びを味わうとともに、ものづくりのための忍耐を養う。また、自己の意図、心情を表現するため、表現方法の基礎能力を養う。鑑賞を通し作品の良さ、美しさを感じ、それぞれの個性を発見する。				
授業の進め方・方法	美術の幅広い創造活動を通じ基礎的な造形力を養う。作品制作を主とし、基本的内容を踏まえ、より良い作品にするために繰り返し工夫する。毎時間の積み重ね、取り組みを大切に。授業内での完成を目指し、未完成の作品は受け付けない。鑑賞の際は指定されたレポートを提出すること。				
注意点	授業の内容は課題毎ごとに授業内で告知する。道具の取り扱い方を理解し、準備、後片付け等、丁寧にやられていたか。 【事前学習】授業開始前に取り扱う画材や道具を準備しておく。 【評価方法・評価基準】課題100% (出席、授業態度含む) で評価する。詳細は課題ごとに授業で告知する。完成作品の提出状況、時間内にやるべきことをこなし、積み重ねていくことを評価する。授業内での完成を目指し、未完成の作品は受け付けない。総合成績60点以上を単位修得とする。				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	美術オリエンテーション デザイン①レタリング	今後の授業の流れについて理解できたか。レタリングについて理解できたか。	
		2週	②レタリング 下描き	レタリングの特性を理解し表現できたか。	
		3週	③レタリング 溝引き	溝引きの特性を理解する。道具を使いこなさず、様々な太さの直線を美しく描けたか。	
		4週	④レタリング 転写、仕上げ	読みやすい配置かつ、工夫できたか。今まで学習した内容を踏まえ、丁寧に色塗りができたか。	
		5週	⑤レタリング 完成、鑑賞	自己と他の作品を鑑賞し、それぞれの良さを感じ取れたか。	
		6週	彫刻 ①立体造形	彫刻について理解できたか。自らの美しい形を探り、理想的な形を決定できたか。	
		7週	映像鑑賞	美術の様々な分野に視野を広げる。	
		8週	課題作成	課題を理解できたか。	
	2ndQ	9週	彫刻②立体造形	形の特性を理解し、制作をすすめることができたか。	
		10週	③立体造形	形の特性を理解し、制作をすすめることができたか。	
		11週	④立体造形	手の感覚を用い、歪みをなくすことができたか。自己と他の作品を鑑賞し、それぞれの良さを感じ取れたか。	
		12週	④立体造形	手の感覚を用い、歪みをなくすことができたか。	
		13週	⑤立体造形 完成、鑑賞	自己と他の作品を鑑賞し、それぞれの良さを感じ取れたか。	
		14週	鉛筆デッサン 基礎	道具の取り扱いを理解し、鉛筆による濃淡を表現できたか。	
		15週	まとめ	これまでの学習を振りかえる。	
		16週			
後期	3rdQ	1週	鉛筆デッサン 応用 ①石膏デッサン	対象の確認、形を観察し理解できたか。	
		2週	②石膏デッサン 構図	効果的な構図や配置を理解できたか。	
		3週	③石膏デッサン 描画	陰影、立体感が表現できたか。	
		4週	④石膏デッサン 描画	細部を観察し表現できたか。	
		5週	⑤石膏デッサン 完成、鑑賞	自己と他の作品を鑑賞し、それぞれの良さを感じ取れたか。	
		6週	色彩 ①色彩について	色彩について特性を理解できたか。	
		7週	映像鑑賞	美術の様々な分野に視野を広げる。	
		8週	課題制作	課題を理解できたか。	
	4thQ	9週	②3原色を用いたカラーチャート作成	3原色を理解し、色の違いを表現できたか。	
		10週	③3原色を用いたカラーチャート作成	3原色を理解し、色の違いを表現できたか。	

	11週	④ 3原色を用いた着彩のためのスケッチ、デッサン、下描き	対象をよく観察し、効果的な構図をとることができたか。
	12週	⑤ 3原色を用いた着彩 透明水彩	道具の取り扱い方、透明水彩の特性を理解できたか。
	13週	⑥ 3原色を用いた着彩 透明水彩	道具の取り扱い方、透明水彩の特性を理解できたか。
	14週	⑦ 3原色を用いた着彩 透明水彩 背景 完成	背景を効果的に仕上げることが出来たか。
	15週	⑧透明水彩 鑑賞 まとめ	自己と他の作品を鑑賞し、それぞれの良さを感じ取れたか。これまでの学習を振りかえる。
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		制作（出席、態度含む）	作品（レポート含む）	合計	
総合評価割合		60	40	100	
基礎的能力		60	40	100	
専門的能力		0	0	0	
分野横断的能力		0	0	0	